

祝吉中学校だより

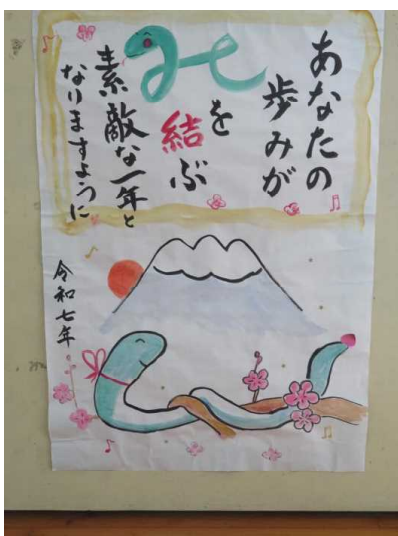
令和7年1月号
都城市立祝吉中学校
TEL 22-0697



新年を迎え、新たな気持ちでスタートしましたが、アッという間に1月が終わります。学校は、3学期が始まりましたが、「一月往ぬる、二月逃げる、三月去る」と言われるように、月日の経つのをとても早く感じる学期です。いよいよ今年度（令和6年度）のまとめを行い、令和7年度の準備をしないといけません。3年生は、いよいよ受験（受検）がスタートしました。都高専の推薦入試から私立高等学校、通信制の高校と受験が続いています。体調管理をしっかりとって本番に挑んでほしいです。

さて、今年は「巳年」。今年も地域の書道の先生から、以下の温かいメッセージをいただきました。（1年生の廊下に掲示）

【思いを大事に・・・】 地域の書道の先生から・・・



昨年末に、山下書道教室の山下真知子先生から2枚のイラスト付きのメッセージをいただきました。イラストは巳年の蛇を。「あなたの歩みがみを結ぶ 素敵な一年になりますように」「みんなで明るく楽しく一歩ずつ」コメントに山下先生の思い、願いが込められています。

このメッセージの思いをみんなで意識して学校生活をしっかり送っていきましょう。

この一年が全校生徒にとって
実り多い一年になりますように
・・・。

【3学期がスタート】7日（火）から3学期がスタート！

3学期のスタートも、感染症対策を考え、リモートによる各学級での始業式を行いました。対面による始業式を行いたかったのですが、インフルエンザの流行が気になり、やむを得ずリモートでの実施にしました。正門で子どもたちを迎えましたが、久しぶりに元気な子どもたちに会えて安心したところです。無事に再会できたことに感謝し、一日一日を大切にしていきたいですね。

学校ではこれまでどおり、「換気」「手洗い」「うがい」「マスク着用」等での感染予防対策を継続しながら、子どもたちの健康管理に留意していきます。

2025年、令和7年を迎えて

【実を結ぶ一年に！】

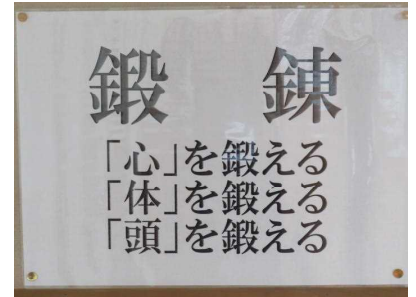
今年の干支は「巳」。巳は蛇のことです。蛇というと怖い印象を持つ人が多いかもしれませんが、脱皮をする蛇のイメージから巳年は「復活と再生」を意味します。植物に種子がではじめる時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。



【体を鍛えよう！】

「鍛錬」を掲げ、子どもたちに「心」「体」「頭」をバランス良く鍛えていこうと呼びかけてきました。

昨年の10月頃から体調不良による欠席が増加傾向にあり、子どもたちの健康面を心配することが増えました。何事をするにも健康な体が必要です。特に「体」を鍛えることを意識して生活をしてほしいと思います。さて、「体」を鍛える！運動だけではなく、食事、睡眠も必要な条件になります。継続的な運動、栄養バランスのとれた食事、十分な睡眠、どれも欠けては丈夫な、健康な体にはなりません。スマホ使用やゲーム等で睡眠不足の生徒はいませんか。不規則な生活からは、「体」・「心」・「頭」のいい成長は期待できません。健康を意識した生活を心がけていきましょう。まだまだ感染症も油断出来ません。いろいろなものに負けない強い体にしていきましょう。「鍛錬」、今年もお願いします。



【学校で学ぶ！学んでほしいこと】今年の生徒数は、588名（1月24日現在）。これだけの生徒が、同じ学校で生活をします。学年生徒各200名。市内では、妻ヶ丘・西中と同じくらいの規模の学校です。

さて、学校で学ぶことは・・・、「勉強」ですね。ほとんどの子どもがそう回答します。勉強をするところでもあります。実は勉強以外にも学ぶことは多々あります。時には面倒くさい、やりたくないこともあるかも知れません。また、周りの人とトラブルったり、嫌なことがあるかも知れません。実は楽しいことばかりではない！ということです。人は生きている間、毎日が「楽しい」ことばかりではありません。嫌なこと、辛いことも結構あります。それを想定しながら生活を送ることができる、苦戦することを乗り越えられるようになります。今、学校というところで学んでいることは、周りの人との交流のしかたも経験をしながら身に付けていっています。このことがこれから社会に出て行くために必要なことです。ヒトの間で生きていくから、ヒトは「人間」に成長していきます。現在、学校に来られない不登校生が全国的にも増加しています。本校も例外なく、学校に来られない、登校できない子どもたちがいます。学校でしか学べないことを学べない、学ばないでこれから社会に出ることはとても不安ではないかと思います。嫌なこと、辛いことを一緒になって乗り越えていく学校生活を送ってほしいと思います。クラスメートや学年・全校生徒で取組、行事や部活動等、子どもたちの成長に欠かせないものが学校にあります。

いよいよ、次の年度に向けて準備をする時期がきました。3年生は、進路先を決定していく大事な時を迎えました。自分の力を信じ、ベストを尽くして自分の進路先を決めてください。1・2年生はそれぞれ、2・3年生に進級します。4月には、新入生が入り、先輩になります。是非とも頑張っている姿を見せられるように日々の生活をしっかり送ってほしいです。

保護者の皆様には、常日頃より本校教育にご理解、ご協力をいただき感謝しております。昨今の子どもたちは、周りの人との関係づくりが得意ではありません。そんな環境でもあるのか、苦戦している子どもが増えています。また、正しい親子関係が築きにくい現代でもあります。今は、子どもの権利に対する意識が高まり、一人ひとりを尊重するようになりました。これ自体はとてもいいことだと思います。ただ、「子どもを尊重しようとするあまり、とすると『制限せずに甘やかす』ことが良いと勘違い」されてしまうこともあります。「やりたいようにやらせる」「好きなようにさせる」のが良しとされ、厳しくすると「虐待なのではないか？」と思われるおそれが・・・。子どもに対して気を遣い、友だちのような関係や、子どもが主で親が従といった逆転の関係になってしまうことも。これは「正しい親子関係」とは言えません。「やりたいことをやらせてくれるけれど、頼りない親」であった場合、愛情も受け取りにくくなります。子どもたちは、厳しくもあたたかく、困ったことがあったときに頼れる存在を求めているはずで、日頃の関わり方がとても大事ですね。親としてまた、教員として私自身が子どもたちにとってそんな存在であったかは・・・？苦戦することは、大人も子も。一緒になって嫌なこと、辛いことを乗り越えられるようにしていきたいですね。

“2025年もよろしくお願いします！”